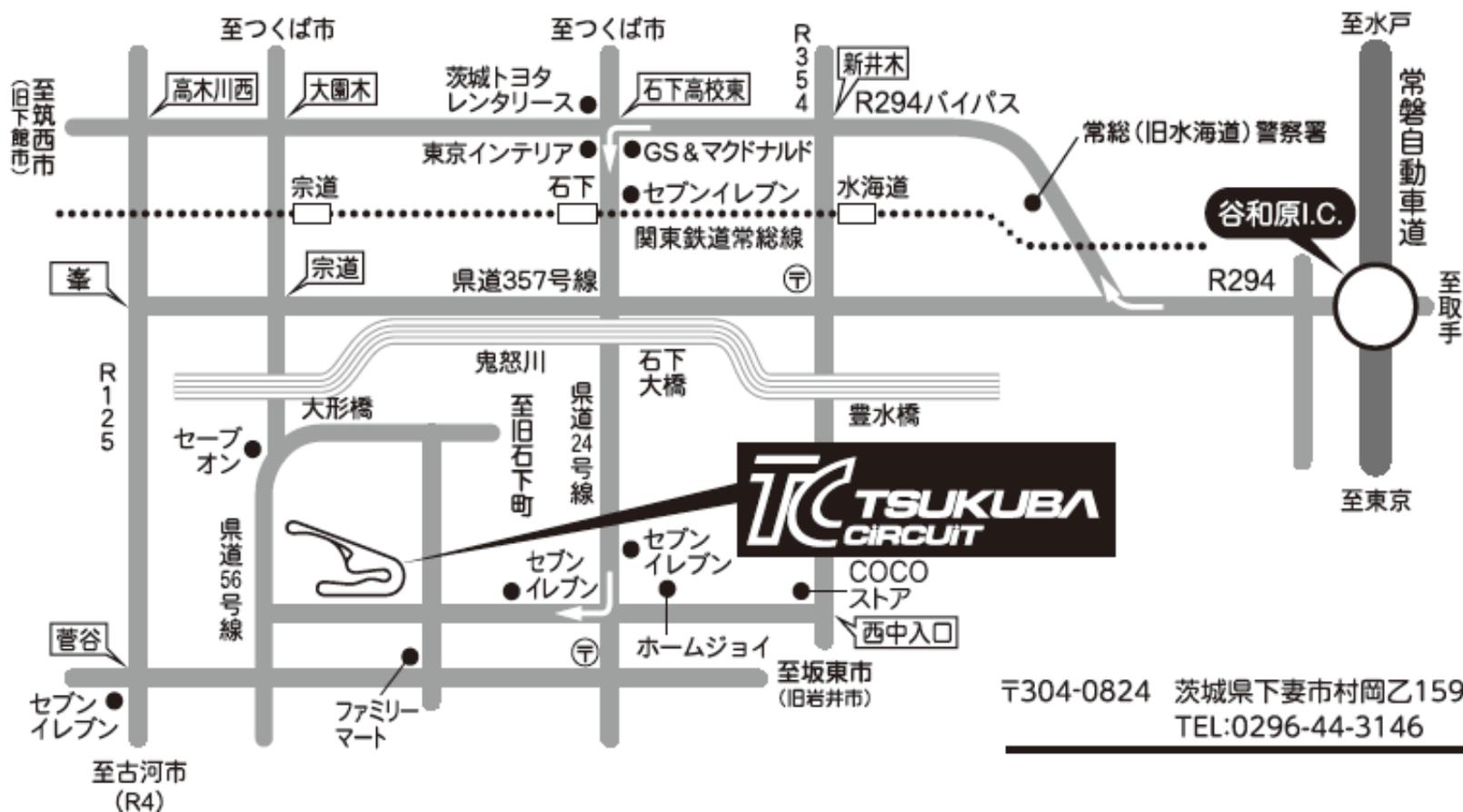


Team KAGAYAMA 走行会ご参加の皆様へ

● 筑波サーキットまでのアクセス



お車の場合

首都高速道路6号線から常磐自動車に入り、谷和原IC.で降り国道で294号線を常総(旧水海道)方面に約16km。

筑波サーキット案内の看板が見えたら、2つ目の信号を左折し約5km。

2つ目のセブンイレブンが見えたら次の信号を右折。

後は直進すればサーキットの正面入口。

谷和原インターからサーキットまでは約30~40分位。東京から約2時間。

電車の場合

上野駅からJR宇都宮線(東北本線)古河駅で下車。(タクシーにて約40分)

もしくは、つくばエクスプレス秋葉原駅から乗車、守谷駅で関東鉄道常総線下館行きに乗り換え。宗道駅下車。(約6km、タクシー15分)

TSUKUBA CIRCUIT MAP



※入場は、Dゲートより御入場下さい。Dゲートは、6:00よりオープンしております。

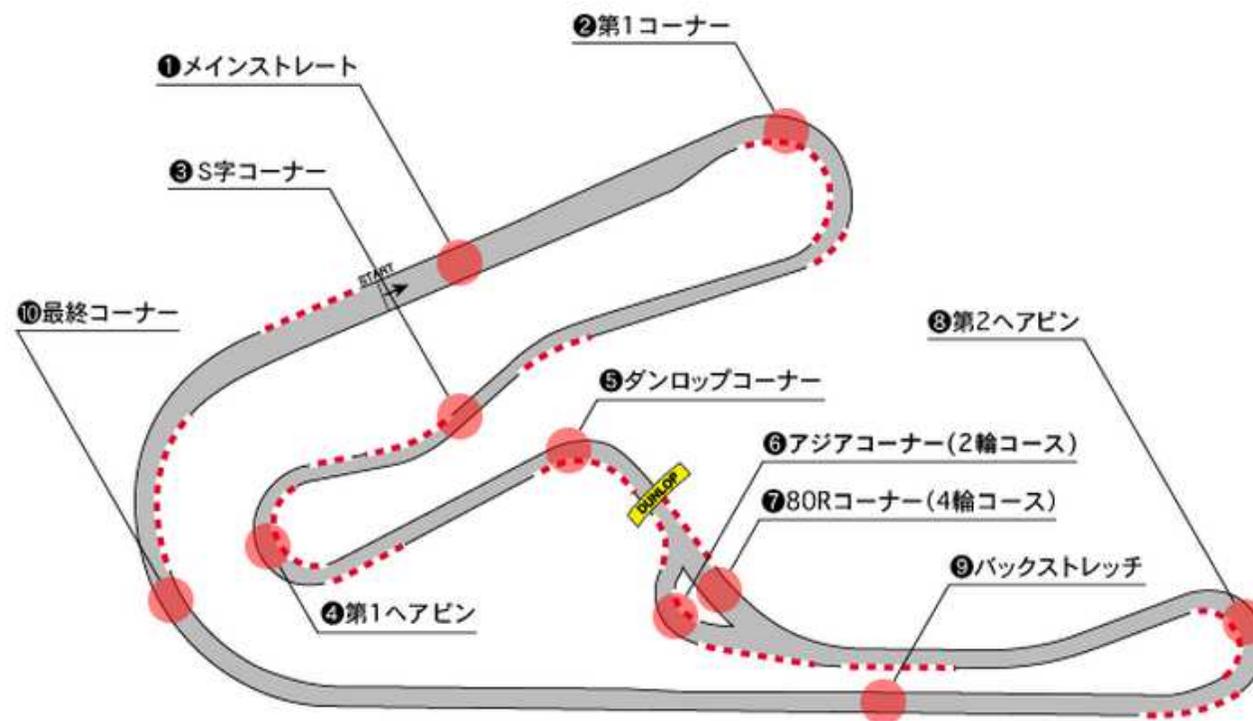
※Aパaddock内での駐車スペースは、ドライバーズサロンとタイヤガレージの間のエリア、もしくはドライバーズサロン～芝生席までの通路を御使用下さい。

※ピットのご利用は、最終コーナー側 No.1～3/No.5～11までとなっております。

※Bパaddockエリア終日利用可能です。(～8:45までと16:00～は、第一ヘアピン手前⇄Aパaddockへのコースを横断可能です。)

※P2エリアは、空いているスペースであれば駐車可能です。

※車検場奥(1コーナー内側)への駐車は、御遠慮下さい。



(1)メインストレート

筑波サーキットのメインストレートは282m。なんといっても最終コーナー立ち上がりから、第1コーナー進入のブレーキング競争までバッチリ見られるところがGood! 迫力のスタートシーンや感動のゴールシーン、リアルなピット作業等が間近で見られる。



(2)第1コーナー

入口が55Rで出口が35Rの複合コーナー。出口に行くほど湾曲が強、そして下りになるためライダー・ドライバーにとっては、なかなか出口が見えないという印象を与える。しっかりマシンの向きを変えてコーナーを抜けないと、トラクションのかからない難しいコーナーといえる。



(3)S字コーナー

S時コーナーといっても非常にゆるいカーブなので、直線的なライン取りとリズムカルな切り返しが必要される。雨天時や路面コンディションの悪い時には、タイヤのグリップが失われやすく微妙なアクセルワークが必要となる。特に2輪車は転倒に注意しなければならない。



(4) 第1ヘアピン

筑波サーキットで一番カントのきついコーナー。コーナー進入では、このカントを利用したステアリングさばきが求められる。うまくカントが利用できるのは刹那とも言えるタイミングなので熟練の技術が求められる。スタンドからは1コーナーの立ち上がりからダンロップコーナーの進入まで広範囲に見ることが出来る。



(5)ダンロップコーナー

ダンロップコーナーも一つの勝負どころとなる。第1ヘアピン立ち上がりでスピードをうまくのせ、ダンロップ進入で前方の車両をかす場面が見られる。4輪車の場合、ダンロップコーナーから第2ヘアピン進入までサイドバイサイド(接触ぎりぎりの並走状態)になることも多い。ダンロップスタンドからは、第1ヘアピン立ち上がりラインの使い方が手に取るようにわかる。



(6)アジアコーナー(2輪コース)

ダンロップコーナーから続く非常にタイトなコーナー。ダンロップからの切り返しのタイミングが要となる。走行ラインは狭く自由度は少ないが、立ち上がりの加速のよし悪しが、第2ヘアピンでの攻防につながるためミスが許されないポイントとなっている。



(8) 第2ヘアピン

第1ヘアピンと同じくかなりカントの付いたコーナー。このコーナーの立ち上がり速度が、続くバックストレッチの最高速度に直接影響するため、マシンの向きをうまく変え出来るだけ早く加速状態に持っていけるかが重要となる。



(9)バックストレッチ

筑波サーキットではもっとも長い437mのストレート。観客・運転者ともにマシンの調子を確認しやすいポイント。バックストレッチの速度が速いとその後最終コーナーの進入で無理をせず追越が出来るため、余裕をもって前車をパスすることが出来、結果的に安全にレースを展開することができる。



(10)最終コーナー

筑波サーキットぎっての高速コーナー。進入・旋回・立ち上がり、どれを失敗してもラップタイムに大きく影響を及ぼす単純なようで奥の深いコーナー。複数のラップを重ねる運転者が走行のリズムをつかむコーナーといえる。スタンドからはチェッカー寸前の行き詰るバトルも手に取るように見られる。

コース2000～ジムカーナ場への移動経路

- 地図内の赤い矢印に沿ってお進み下さい。
公道を走ることなく、ジムカーナ場へお進み頂けます。
- ①コース2000Aパドックからトンネルをくぐり、左折。
 - ②1コーナー外側を回り込み、メインスタンド裏側を直進。
 - ③最終コーナー外側を回り込み、最終コーナースタンド裏を左折。
 - ④そのまま直進すると右側がジムカーナ場入口となります。

※通路は一部狭くなっている所があります。
※一般のお客様も通行されておりますので、くれぐれも事故の無いようご注意ください。

